



平成 30 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社関西スーパーマーケット  
 代表者名 代表取締役社長 福谷 耕治  
 証券コード 9919(東証第一部)  
 問合せ先 常務取締役経営企画室長 中西 淳  
 TEL 072-772-0341 (代表)  
 URL <http://www.kansaisuper.co.jp/>

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 30 年 4 月 26 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想数値の修正

平成 31 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

|  | 営業収益          | 営業利益       | 経常利益       | 親会社株主に<br>帰属する<br>四半期純利益 | 1 株当たり<br>四半期純利益 |
|--|---------------|------------|------------|--------------------------|------------------|
| 前回発表予想 (A)                                 | 百万円<br>61,690 | 百万円<br>680 | 百万円<br>830 | 百万円<br>520               | 円 銭<br>16.54     |
| 今回修正予想 (B)                                 | 61,740        | 870        | 1,050      | 680                      | 21.63            |
| 増減額 (B-A)                                  | 50            | 190        | 220        | 160                      |                  |
| 増減率 (%)                                    | 0.1           | 27.9       | 26.5       | 30.8                     |                  |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績<br>(平成 30 年 3 月期第 2 四半期) | 60,915        | 697        | 877        | 497                      | 15.82            |

#### 2. 個別業績予想数値の修正

平成 31 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

|  | 営業収益          | 経常利益         | 四半期純利益     | 1 株当たり<br>四半期純利益 |
|--|---------------|--------------|------------|------------------|
| 前回発表予想 (A)                                 | 百万円<br>59,690 | 百万円<br>1,110 | 百万円<br>840 | 円 銭<br>26.68     |
| 今回修正予想 (B)                                 | 59,690        | 1,250        | 930        | 29.54            |
| 増減額 (B-A)                                  | —             | 140          | 90         |                  |
| 増減率 (%)                                    | —             | 12.6         | 10.7       |                  |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績<br>(平成 30 年 3 月期第 2 四半期) | 58,928        | 1,032        | 750        | 23.85            |

### 3. 修正の理由

当第2四半期累計期間の連結および個別業績におきましては、来店頻度を高める取組みと生産性向上の取組みによって既存店の客数・客単価が増加し、売上総利益が当初予想を上回ったことに加え、コスト削減によって販管費が下回ったことにより営業利益、経常利益、純利益ともに前回発表予想を上回る見込みとなりました。

これにともない、第2四半期累計期間の連結および個別の業績予想を修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、開示が可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

注)業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって業績予想値と異なる場合があります。

以上